礼拝式文

（聖餐式を含まない礼拝）

式文表記について

（起立）の表記のある箇所は、起立なさってください。ただし、お身体のご都合のある方は、お座りになったままで結構です。

また、司式者）あるいは司）とあるのは司式者、会衆）あるいは衆）とあるのは司式者以外の会衆、全員）あるいは全）とある箇所は、司式者も含めて全員が唱和する箇所です。

2007 年 4 月制定

日本福音ルーテル仙台教会

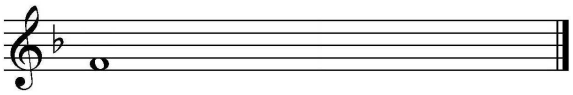
開会の部

前奏　　（着席）

1. 初めの歌（讃美歌は、その日の週報に書いてあります）（起立）

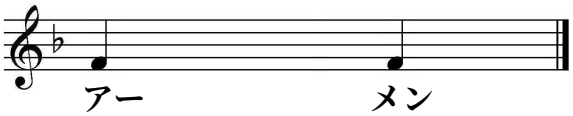
2. み名による祝福　　（起立）

司式者)



父と子と聖霊のみ名によって、

会衆)



アー　　メン

3. 罪の告白の勧め　　（起立）

司式者）わたしたちは父なる神のみ前に、まごころをもって近づき、罪をざんげし、主イエス キリストのみ名によってゆるしを願いましょう。

4. 罪の告白　　（起立）

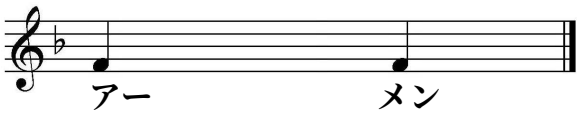
司式者）あわれみ深い神よ。

会衆）み子イエス キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心をわたしたちに与えてください。

5. ゆるしの祈願祝福　　（起立）

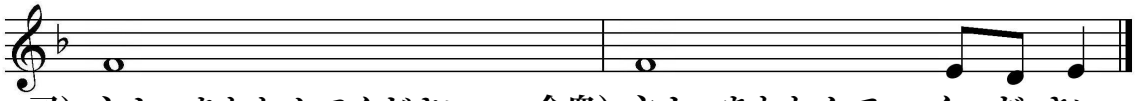
司式者）ひとりのみ子イエス キリストを死に渡し、すべての罪をゆるされた、あわれみ深い神が、罪を悔い、み子を信じる者に、ゆるしと慰めを与えてくださるように。

会衆)

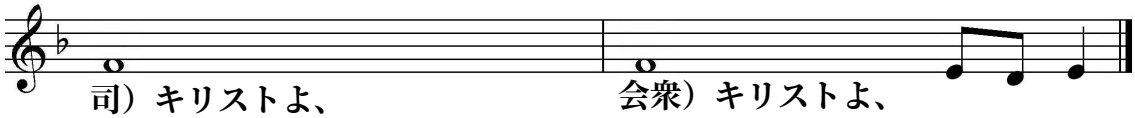


アー　　メン

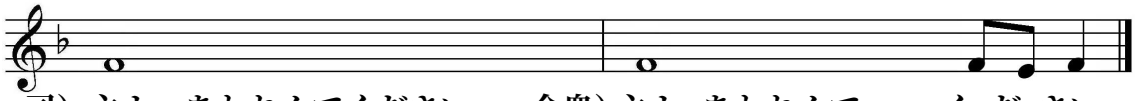
6. キリエ（主よ）　（起立）



司）主よ、あわれんでください。　会衆）主よ、あわれんで　く　だ さい。

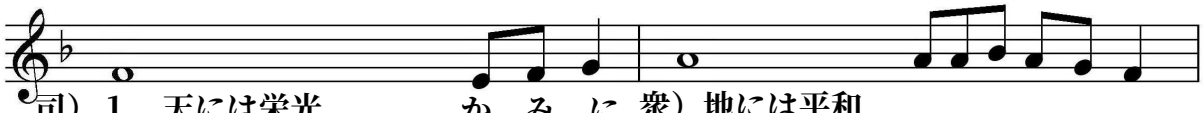


司）キリストよ、あわれんでください。　会衆）キリストよ、あわれんで　く だ さい。



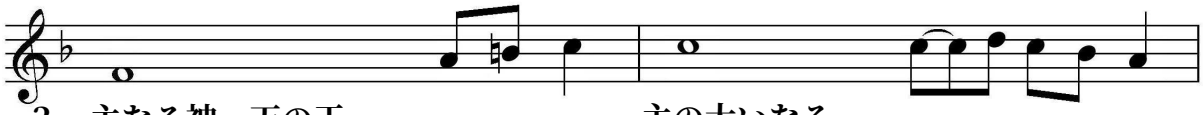
司）主よ、あわれんでください。　会衆）主よ、あわれんで　く だ さい。

7. グロリア（栄光）　（起立）

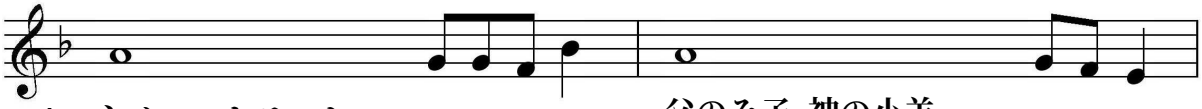


司）1．天には栄光　か　み　に　衆）地には平和み心に　かなう　ひ　と　に

全）2．主をあがめ、　主をあ お ぎ　主をおがみ、主を　た　た　え　ま　す。



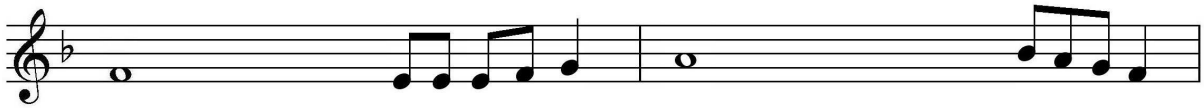
3．主なる神、天の王、全能の　ち　ち　よ。　主の大いなる栄光に　感　謝　し　ま　す。



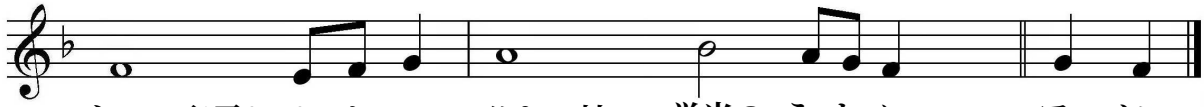
4．主イエスキリスト、神の　ひ　と　り　子　父のみ子 神の小羊世の罪を取り除く　主　一　よ。

5．私たちを あわれんで く　ださい。　私たちの祈りを聞いて　くだ さい。

6．父の右に おられる　主　一　よ。　私たちを あわれんで　くだ さい。



7．聖にして　ただ　ひ　と　り　の　主、　いと高き　キ　リスト。



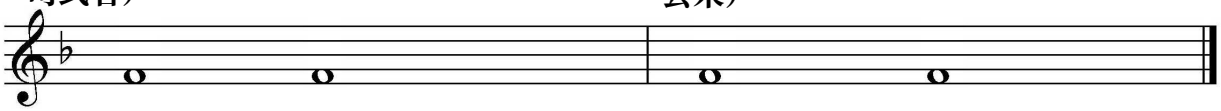
8．主は、聖霊と　と　も　に、　父なる神の　栄光の　う　ち　に。　アーメン

みことばの部

---

8. 祝福の挨拶　（起立）

司式者）　　会衆）

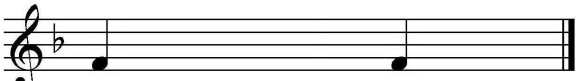


主が、　共に（おられるように）　また、あなたと　共に

9. 特別の祈り（特別の祈りは、その日の週報に書いてあります）　（起立）

司式者）祈りましょう。

会衆)



アー　メン

10. 旧約聖書の朗読　（起立）

司式者）本日の初めの朗読は○○書○○章○○節から始まります。

――（初めの日課）――　日課を終わります。

11. 使徒書の朗読　（着席）

司式者）本日の第二の朗読は○○書○○章○○節から始まります。

――（第二の日課）――　日課を終わります。

12. 福音書の朗読　（起立）

司式者）本日の福音は○○書○○章○○節から始まります。

――（日課）――　本日の日課を終わります。

13. みことばの歌　（着席）

司式者）本日のみことばの歌として○○を歌いましょう。

14. 説教　（着席）

説教者）私たちの父なる神と主イエス・キリストから恵みと平安とが、あなたがたにあるように。

――（説教）――

説教者）人知ではとうてい測り知ることのできない神の平安が、あなたがたの心と思いとを、キリスト・イエスにあって守るように。

15. 感謝の歌　（起立）
司式者）本日の感謝の歌として○○を歌いましょう。

16. 信仰の告白（ニケア信条・使徒信条）（起立）
（一）ニケヤ信条
司式者）ニケヤ信条によって、信仰の告白を共にしましょう。
全員）
われは唯一の神、全能の父、天と地と、すべて見ゆるものと見えざるものの造り主を信ず。われは唯一の主イエス・キリストを信ず。主はよろず世のさきに、父より生まれたる神のひとり子、神よりの神、光よりの光、まことの神よりのまことの神、造られずして生まれ、父と同質にして、すべてのものは主によりて造られたり。主はわれら人類のため、また、われらの救いのために天より下り、聖霊によりておとめマリヤより肉体を受けて人となり、われらのためにポンティオ・ピラトのもとに十字架につけられ、苦しみを受けて葬られ、聖書に従い三日目によみがえり、天に上り、父の右に坐したまえり。また、生ける人と死にたる人とをさばくために、栄光をもって再び来たりたまわん。そのみ国は終わることなし。
　われは主にして、いのちの与え主なる聖霊を信ず。聖霊は父と子とよりいで、父と子とともにおがみあがめられ、預言者によりて語りたまいし主なり。われは唯一の聖なる使徒たちよりつたわりしキリスト教会を信ず。われは罪のゆるしのための唯一の洗礼を信認す。死者のよみがえりと来世のいのちを待ち望む。（アーメン）

（二）使徒信条
司式者）使徒信条によって、信仰の告白を共にしましょう。
全員）
われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬（ほうむ）られ、陰府（よみ）に下り、三日目に死人のうちよりよみがえり、天に上り、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしこより来たりたまいて、生ける人と死にたる人とを、さばき給わん。

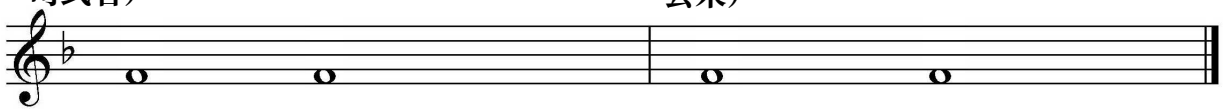
われは聖霊を信ず。また、聖なるキリスト教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、限りなきいのちを信ず。（アーメン）

奉献の部

---

17. 祝福の挨拶　（起立）

司式者）　　会衆）



主が、　共に（おられるように）　また、あなたと　共に

18. 奉献　　（着席）

司式者）主にささげましょう。

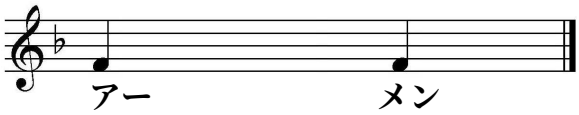
19. 奉献の祈り　（着席）

奉献当番）主よ。ここにささげる感謝と奉仕のしるしを祝福してください。どうか、あなたの栄光のために、わたしたちのすべてを用いてください。

――（ここに教会の祈りを加えても良い）――

あなたと聖霊とともに、とこしえにただひとりの神であり、世の終わりまで生きて治められるみ子、主イエス キリストによって祈ります。

会衆)

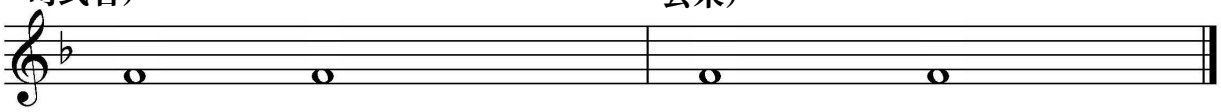


アー　　メン

派遣の部

20. 祝福の挨拶　（起立）

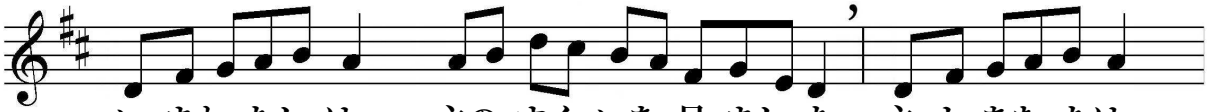
司式者）　　会衆）



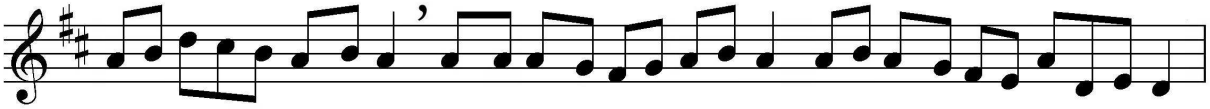
主が、　共に（おられるように）　また、あなたと　共に

21. ヌンクディミティス（今こそ去ります）　（起立）

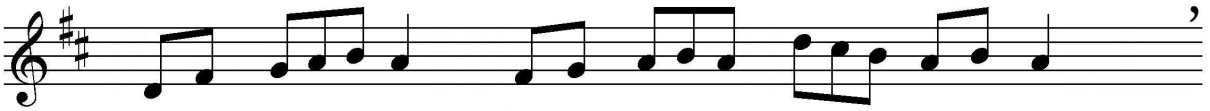
全員）



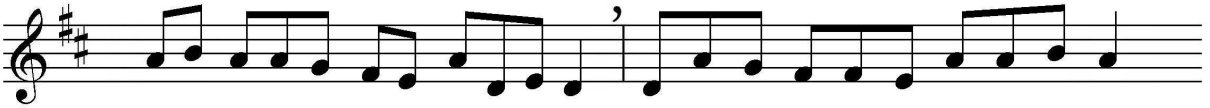
い まわ たし は　主の すく いを 見 まし た。 主 よ あな たは



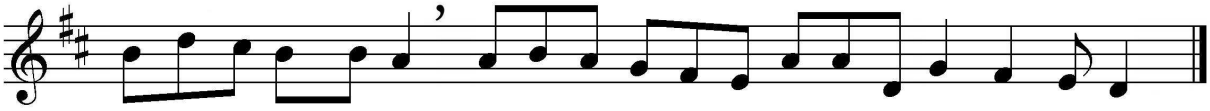
みことばの と おり、 し も べ をやすらか に 去 らせ てくだ さいます。



こ の　すく い は　も ろ も ろの　たみの　た め　に、



お そ なえに　なら れ たもの。　異邦　― じ ん の　こ こ ろ を

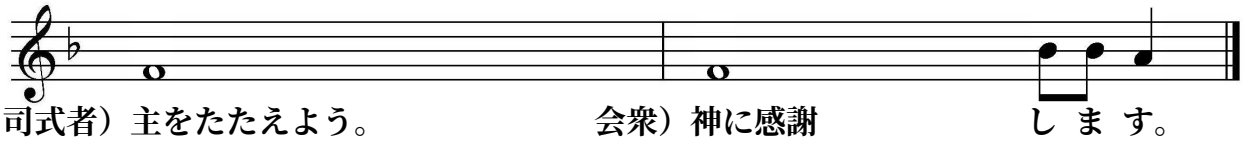


ひ ら　く ひ　か り、　み た み イ ス ラ　エ ル の 栄　光　で す。

22. 主の祈り　　（起立）

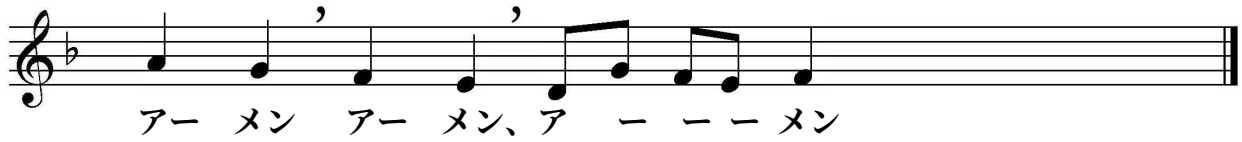
司式者）祈りましょう。
全員）
天にましますわれらの父よ。
願わくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
われらの日ごとのかてを今日も与えたまえ。
われらに罪を犯すものをわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。
われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。
アーメン

23. 祝福　　（起立）



司式者）
主があなたを祝福し、あなたを守られます。
主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。
主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられます。
父と子と聖霊のみ名によって。

会衆）



24. 終わりの歌（讃美歌は、その日の週報に書いてあります）　　（起立）

後奏（ローソクを消灯）　（着席）

報告（教会役員）